

おんしゃく

No. 196

令和2年6月

議会だより

CONTENTS

令和2年第1回定例会	
当初予算を可決	2
一般質問	7
提出議案	10
令和2年第2回臨時会	14
議会議員活動情報	15
御宿町の公共施設 最善は何か	16

令和2年第1回定例会 新年度予算を可決

令和2年度一般会計予算は 37 億 8,100 万円
前年比 3.1%増

「笑顔と夢が膨らむまち」 各種計画に対応した予算編成

●予算編成方針（一部抜粋）

今年度の当初予算は、第4次御宿町総合計画の基本理念「笑顔と夢が膨らむまち」を念頭に置き地方創生事業を推進するとともに、今後ピークを迎える公共施設の老朽化に伴う大規模改修や更新、解体に向け、御宿町公共施設等総合管理計画に基づく適切な対応を図ります。また、「住民が希望を持ち、住んでよかったと思う特色あるまちづくり」に向け、いつでも住民の視点を持ち、住民への影響度や緊急性、国の施策の動向等に注視し、将来への財政的負担度を総合的に勘案したうえで、真に必要な事業に予算を重点配分しました。

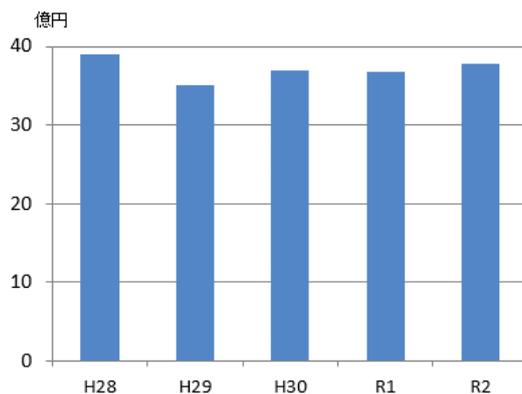
*今年で計画が終了する 御宿版CCRC事業

町の課題である人口減少、高齢化、そして経済の活性化に対応していくため、地域資源を生かしながら、行政、住民、教育機関、企業等が協働・連携し、みんなが心豊かに暮らすことができる「生涯活躍のまち」を目指すものです。

特産品の開発、住民同士が交流する場所の整備等に要する経費が計上されています。



▲平成30年度、令和元年度に県の補助を活用して行われた地域単位での獣害対策（地域住民による防護柵の設置）。イノシシ等の追い払いに効果が得られたことから、今年度より町での補助事業が新設されました。



▲過去5年間の一般会計当初予算額の推移



▲今年度に行われる御宿町消防団第1分団詰所（高山田区 旧第6分団詰所）の建替

*防災行政無線のデジタル化完了と 消防団詰所の更新

防災行政無線デジタル化に対応するため、送信機等の更新が計画的に行われてきました。今年度は、各家庭等に置かれている戸別受信機の更新が行われます。

また、御宿町消防団第1分団（高山田区・久保区）詰所建設、第2分団旧新町詰所の解体工事が行われます。

*獣害に強い地域づくり事業

従来から行われていた農家や地元猟友会等への支援に加えて、地域ぐるみで行う有害鳥獣対策を支援するものです。各地区などが行うイノシシ等が入りにくい環境づくり、追い払い活動に対し、補助金が交付されます。

新年度予算 Q&A

*財源確保

Q 今年度の一般会計予算の概要の中には、今までにないような厳しい財政状況を伺わせる言葉が入っている。原因は何か。

A 臨時的に雇用する職員待遇の変更、消費税増による調達価格の増加、ふるさと納税制度変更による収入の減な

どが挙げられる。

財政が健全かどうかを表す指標は、基準値内にある。しかし、お金の使い道がほぼ決まっている状況で、自由度、弾力性が無い。人口減による収入の減少が見込まれるなか、事業の廃止も含め、「身の丈に合ったお金の使い道」を厳しく考えていく必要がある。

(答弁者：企画財政課長)

*地方創生・人口減少対策

Q 豊かな町にするに豊かさを上げるのが大切だ。今年度からの第2期地方創生をどのように自主財源確保に結びつけるのか。

A 観光をはじめ、基幹産業の振興に努め、一層町の稼ぐ力をアップさせていきたい。

(答弁者：町長)

Q 令和元年度の御宿版CCRC事業の予算執行率は概ね50%であった。今年度が計画の最終年度であるが、未執行分はどうなるのか。

A 計画には、町の情報発信、特産品開発、移住・定住の促進、医療・介護の充実など、重要なものが盛り込まれている。執行が難しい部分があるが、これまでの2倍、3倍の意気込みで取り組む。

(答弁者：町長)

Q 事業の実施には、PDCAサイクルを回す(計画し、実行し、検証し、その結果を次の計画に生かす)ことが大切である。定住化促進事業として、ツアーや特色ある教育などが行われているが、これまでの結果検証が、どのような形で反映されたのか。

A 定住化促進ツアーは、平成23年度から毎年行っており、合計で約220人の参加があったが、この中で御宿町に移住された方はいない。事業の目的としては、参加者が本格的に移住を考えたようにした際に、御宿町を思い出しってもらうような「種をまく事業」として行っている。

漫然と事業を実施するのではなく、開催ごとにターゲットを絞るなどをしながら行っている。

(答弁者：企画財政課長)

子どもの教育環境は、子育て世代が移住を考えた場合に重要になる。

特色ある教育プログラムは、学習塾など、都市部との教育環境の差を埋めるために、市進予備校講師を招き学習教室を開いている。寄せられた感想、意見をまとめ、改善を図っている。

「一番御宿の子どもたちに適した学習環境とは何か」を考えながら事業を決定していきたい。

(答弁者：教育課長)

*環境保全・公衆衛生

Q 御宿町に生息するミヤコタナゴは、昭和49年に国の天然記念物に指定されてから、町内外の様々な方が保護に協力してくれている。町は、「自然を生かしたまちづくり」を謳っているが、ミヤコタナゴは年々数が減り、今や絶滅寸前に追い込まれている。町における対策会議も長らく開かれていない。この状況を放っておいていいのか。

A 今後、中央海水浴場の公衆トイレは廃止し、施設の更新手続を進めていきたい。今年度協議を進め、方針を決定し、令和3年度以降に改修・更新の予算を計上したいと考えている。

(答弁者：産業観光課長)

A 申し訳ないことに、久しく会議が開かれていないことを今伺った。ミヤコタナゴを保護するための生息地周辺の草刈りや畦畔の修繕等、必要な予算を計上しており、担当者は保護委員会の方と連絡を取りながら作業を行っている。と認識している。

(答弁者：町長)

反対討論

貝塚嘉軒 議員

第4次御宿町総合計画には、「夢の膨らむまちを目指す」と謳われています。

しかし、令和2年度の予算は、「これなら町が活性化し、町民が希望に満ちた町になるだろう」と思える予算ではないと感じました。

※討論の内容は要約しています。



賛成討論

堀川賢治 議員

町の財政状況においては、高齢化に伴う社会保障費、老朽化する公共施設やインフラへの対応に加え、新たに会計年度任用職員制度への対応など、年々経常経費が増加しています。非常に厳しい財政状況にあると感じられ、財政の硬直化が進み、投資に配分する予算も限られている中、予算の編成には大変ご苦労されたことと思います。

石田町長の任期最終年度となる令和2年度の予算は、第4次総合計画に掲げる「笑顔と夢が膨らむまち」を念頭に、有事に備えた防災対策、御宿版CCRC事業、生活の基盤となるインフラ整備、さらには子育て支援から高齢者福祉、産業振興など積極的な姿勢が伺えます。

厳しい財政状況にはありますが、石田町長には財政破綻を招かないよう計画的な事業展開を求め、最小の経費で最大の効果をあげることを期待します。また、自主財源はまちづくりの源であることから、それをいかに確保するかに最大の努力をしていただきたい。

その他の会計予算

国民健康保険特別会計

歳入歳出予算総額 11億 4,122万円

後期高齢者医療特別会計

歳入歳出予算総額 1億 6,334万円

介護保険特別会計

歳入歳出予算総額 11億 655万円

水道事業会計

収益的収入 3億 6,368万円

収益的支出 3億 6,017万円

資本的収入 3,638万円

資本的支出 1億 3,875万円

●介護保険特別会計

医療・介護・予防・生活支援等が地域で一体的に確保できる「地域包括ケアシステム」の構築を目標に、介護予防・日常生活支援総合事業や認知症対策事業等が行われます。

●水道企業会計

御宿町の水道事業は、給水開始から約40年が経過し、施設の老朽化が進んでいます。施設更新計画に基づき、中長期的な視点で、合理的かつ効果的な施設の改修・更新が行われます。

一般質問と議案審議結果

* 一般質問 P7 3月4日に、3名の議員が一般質問を行いました。

質問 順番	質問事項	質問議員
1	1) 町長の政治姿勢について 1. 令和2年度当初予算の目玉事業について 2. 国際交流事業について	貝塚 嘉軌
2	1) 町長の政治姿勢について 1. 公共施設の状況について 2. 町長が約束をしたことについて 3. 公共交通及び一般交通機関の状況について	滝口 一浩
3	1) 子育て・教育環境の観点から見た今後のまちづくりについて 2) 全町公園化（課）構想について	北村 昭彦

※今回の一般質問は、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言や、東京オリンピック・パラリンピックの2020年開催延期が発表される前に行われています。

* 提案議案と審議結果 各議案の説明は P10

3月4日 日程第1号

議案番号	件名	結果
選挙第1号	選挙管理委員の選挙について	屋代榮治氏 大野元嗣氏 竹内達哉氏 井上富士子氏 当選
選挙第2号	選挙管理委員補充員の選挙について	①鈴木郁夫氏 ②杉浦光夫氏 ③関野忠雄氏 ④鶴岡幸弘氏 当選
議案第1号	御宿町教育委員会委員の任命について	同意
議案第2号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
議案第3号	御宿町防災行政無線屋外子局デジタル化等工事請負契約の変更について	可決
議案第4号	指定管理者の指定について	可決
議案第5号	指定管理者の指定について	可決
議案第6号	御宿町防災行政無線戸別受信機設置条例の制定について	可決
議案第7号	御宿町情報通信技術を活用した行政の推進等に関する条例の制定について	可決
議案第8号	監査委員に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第9号	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第10号	御宿町国民健康保険特別会計財政調整基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第11号	御宿町手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第12号	御宿町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決

3月5日 日程第2号

議案番号	件名	結果
議案第13号	月の沙漠記念館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第14号	御宿町営プール設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第15号	御宿町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第16号	御宿町水道事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第17号	第2期御宿町次世代育成支援行動計画及び子ども・子育て支援事業計画の策定について	可決
議案第18号	令和元年度御宿町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	可決
議案第19号	令和元年度御宿町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第20号	令和元年度御宿町介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決
議案第21号	令和元年度御宿町一般会計補正予算(第9号)	可決
議案第22号	令和2年度御宿町水道事業会計予算	可決
議案第23号	令和2年度御宿町国民健康保険特別会計予算	可決
議案第24号	令和2年度御宿町後期高齢者医療特別会計予算	可決
議案第25号	令和2年度御宿町介護保険特別会計予算	可決

3月12日 日程第3号

議案番号	件名	結果
議案第26号	令和2年度御宿町一般会計予算	可決
発議第1号	新型コロナウイルスへの対策を求める意見書	可決



貝塚嘉軼議員



何としても町に活気を取り戻さなくてはならない。令和2年度の目玉事業は何か。

町長 — 御宿版CCRCをはじめとして、4つの事業を展開していく。

Q 御宿町の産業は、漁業、農業、宿泊業など、様々な分野において高齢化が進み、働き手、担い手が減少しています。

A 令和2年度の目玉事業として、4つの事業を予算に提案しています。

加えて、活力を生み出すために、町が3年前から力を入れ、行ってきた御宿版CCRC(生涯活躍のまち・おんじゅく)事業は、平成30年度、令和元年度と、当初予定されていた予算が執行されず、国に補助金を返還している状況にあります。

町民の皆さんが豊かさを感じ、希望のある日々が送れるようなまちにしていくなめには、何とか町を活性化させなくてはなりません。

現在、新型コロナウイルスの感染が世界に広がっており、先行きを見通すことが難しい状況にあります。令和2年度は、御宿版CCRC事業の最終年度であり、また、東京オリンピック・パラリンピックの競技が近隣の会場で行われ、御宿町にとっても大変重要な年となります。

3つ目は、東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、ラジオ、雑誌などで5か国語による情報発信を行い、外国人旅行者の誘致を促進します。

4つ目は、農業振興のため、食用菜花の作付を推奨します。さらに、生産された菜花を飲食店等で提供することで、御宿の新たな「農と食」を展開していきます。また、獣害対策として、有害鳥

獣が近づきにくい環境づくりや、追い払い活動等を実施していきます。

Q 町長は、常日頃から「御宿は観光のまちだ」と話されており、去年の12月には「宿泊業の稼ぐ力がアップすれば、色々な産業に波及してくる」とも話しています。

しかし、観光業、宿泊業だけでなく、町全体が冷え切ってしまっている状況にあり、何としても町に活気を取り戻すことに重点を置いていただきたいと思えます。

御宿町の観光パンフレットは、英語、中国語、韓国語、スペイン語の4種類があったと記憶しています。

作ったときは宿泊業者等にも配られました。その後はどういった取扱がされているのかわかりません。作ったときだけでなく、継続的にホームページに掲載したり、人の集まる場所に配った

町を訪れる外国人観光者は年々増加しており、東京オリンピック・パラリンピックを契機に、ますます増えてくるだろうと予想しています。

内容としては、オリンピックに特化したものではなく、また、ただ単に観光施設をPRするものではなく、サン・フランシスコ号救出の史実や月の沙漠などの文化、食、

町を訪問する外国人が使用する言語の多い順に、英語、スペイン語、中国語、韓国語、タイ語の5種類を検討しています。

(答弁者：…産業観光課長)



▲以前作成された多言語パンフレット

自然といった「御宿の良さ」をまとめ、1万アクセスを区切りとして、訪日外国人専用のホームページに掲載したいと考えています。

滝口一浩 副議長



老朽化が進み、多額の維持費が必要な町清掃センター。御宿町の今後のごみ処理の見通しは。

町長 様々な方法を含め、検討していく。

Q 今、町内にある多くの公共施設は老朽化が進み、施設のリノベーションを行うか、取り壊すか、今後の施設のあり方を考えなくてはならない時期にあります。いすみ市、勝浦市、大多喜町、御宿町とで新しいごみ処理施設の建設が検討されてきましたが、先日、建設費の高騰等を理由に建設中止が発表されました。御宿町の清掃センターは非常に老朽化が進んでおり、修繕に毎年数千円を要しています。施設の今後をどのように考えていますか。

A 現施設は稼働開始後35年が経過しています。平成30年に排ガス処理施設を更新し、この部分については一般的に10年もつと言われていますが、その他の設備も老朽化が進んでおり、今後も毎年5千万円から7千万円の補修費を要します。およそ9年後の排ガス処理施設の更新期限が施設の限界と考えら



▲御宿町清掃センター
御宿町、いすみ市の一部（旧大原町）から出されるごみを処理しています。

れ、今後のごみ処理をどうするか、早急に検討する必要があります。

（答弁者：建設環境課長）

人口減少が進み、財政的にも厳しい中、事業費の軽減をどのように図っていくかが一番の課題だと思っております。ごみ処理の方法はいくつかあり、処理を委託する等も含め、検討していきます。

（答弁者：町長）

Q 昨年、千葉県を襲った台風や豪雨により、大量の災害ごみが生じ、近隣の自治体では、その処理に大変苦慮され

ているのを目の当たりにしました。町内でも、風で飛ばされた屋根瓦の処理に困ったという話も聞いています。災害ごみの置場や処理方法等、御宿町ではどのような体制で行うのですか。

A 昨年の台風15号、19号に伴い発生した災害ごみは、町清掃センターで受入れを行い、その際の処理手数料は免除しました。このときには災害ごみの仮置場は設置しませんでした。設置する場合は、町清掃センター内の平らな箇所を候補地とし、誘導員を配

置する予定です。その場で災害ごみを分類し、保管します。

災害ごみの受け入れ等、災害時は臨機応変に対応していくこととし、また、平常時には災害に対応するできる限りの準備をしていきます。

（答弁者：建設環境課長）

●町長は自らの約束をどう考えているのか

Q 町税の過誤納について、町長は「今年度中に還付を完了させることが責任を果たすことだ」と答えています。金額の多寡に関わらず、納税者は早期の返還を望んでおり、事務が滞ることは町の信用にも関わります。還付事務の進捗を伺います。

A 還付対象者に一日でも早い返還ができるよう取り組んできましたが、年度内の完了が難しい状況にあります。2月末現在、お知らせが済んでいる方は

1046人中689名、金額では653万円のうち455万円で、約7割の執行です。

（答弁者：税務住民課長）

Q 初動の遅れも原因のひとつだと思いますが、町長がリーダーシップを発揮していかないことも還付が進まない原因ではないでしょうか。町長はこのことをどのように考えていますか。

いつ戻ってくるのか、納税者も不安に思っています。事務の先行きを明らかにし、定期的にお知らせしていただきたい。

A 年度内に還付を完了することを目標とし、事務を進めてきました。完了することができなかつたことについて、納税者の皆様に深くお詫びし、一日でも早く還付事務を完了することで責任を果たしたいと考えています。

事務の進捗は定期的に報告したいと思えます。

（答弁者：町長）

北村 昭彦 議員



児童数の減少と老朽化する学校施設。
御宿町の学校の将来をどのように描くのか。

町長 — 「子どもたちにとって望ましい形は何か」を第一に。

Q 全国で少子化が急速に進む中で、町における児童数は今後、我々の想像をはるかに上回る形で減少する見通しです。布施小学校は令和2年度の入学生がおらず、5年後には全校児童数が20名を下回る可能性が高い状況にあります。「少人数でアットホームな教育環境」と言っている状況ではありませぬ。御宿小学校の全校児童数が100名を切るのも時間の問題です。

また、校舎の老朽化も非常に進行し、すでに安全面、衛生面等で大きな支障が出ています。課題は山積しており、猶予はありません。今すぐ手を打たなければ、日々成長していく御宿っ子たちの教育環境・学習環境が崩壊し、そのまま進めば、町そのものが存続出来なくなるのではないかと危惧しています。

御宿町の学校施設の将来をどのように考えていますか。

A 流入人口を増やすため、御宿版CCRC事業や、「御宿町ならではの」の教育に取り組むなど、様々な施策を行っていますが、結果が出るまでには時間を要すると思っています。

今後も児童生徒数の減少が続くことが予想される中、子どもたちがより良い学校生活を送るためには、一定の集団規模の確保が望ましいと思えますので、学校のあり方について議論していく必要があると考えています。

(答弁者：町長)

Q 町内の学校の統廃合については、町民からも様々な声が上がっています。

様々な選択肢がある中で、どのように検討を進めるのですか。

A 将来を担う子どもたちの適正な教育環境を確保するため、検討を始めるればならない時期に来ていると考えています。

御宿小学校は施設の老朽化が進んでおり、また、布施小学校は令和4年度の児童数が29名になると予想され、それ以後も児童数の減少が進みます。

令和2年度に、御宿町教育施設検討委員会を設置し、「子どもたちにとって望ましい形は何か」を第一に、保護者、地域住民等の意見を伺いながら、御宿町の教育施設のあり方を検討してまいります。

(答弁者：町長)

●「全町公園課」
何を目指すのか

Q 町長は、2008年の初当選以来、「全町公園化構想」を掲げており、昨年の町長選では、「全町公園課」を新設し、さらに力強く「全町公園化」を推進すると公約されています。

課の再編・新設は、町全体への影響も大きく、相当の覚悟を持って臨む必要があると思います。

一方で、「全町公園課」

が行う事業が具体的に示されておらず、我々議員にも、住民にも、理解がされていないのが現状だと思っています。

これまでの「全町公園化」の取組み、これからの「全町公園課」の取組みを伺います。

A 第4次御宿町総合計画には、町内全域が公園であるという認識に立ち、清掃管理の徹底や街路整備、ポランテアによる桜の植栽、管理を実施するとともに、国道、県道、町道を遊歩道で結ぶ全町公園化

を長期ビジョンとして進めると明記しています。

花壇、石畳、砂浜、サイン看板、ひとつひとつを綿密にチェックし、美しい景観を創造する。「町内全域が公園のようにきれいであつてほしい」ということが基本的な考えです。

メキシコ記念公園や月の沙漠公園も含め、改善を行っていくことが「全町公園課」を設置する目的です。

新年度に入り、課の設置に向けて準備を進めていきたいと思えます。

(答弁者：町長)



▲月の沙漠通りの石畳
作られてから年月が経ち、割れや剥がれが発生する場合もあり、定期的なメンテナンスが必要です。

条例制定・改正

●防災行政無線戸別受信機設置条例の制定 (議案第6号)

防災行政無線のデジタル化に伴い、家庭等に設置されている戸別受信機の更新も必要となったことから、戸別受信機の貸与の対象や有償・無償の範囲など、取り扱いについて定めたものです。

*topics 防災無線のデジタル化

●防災無線のデジタル化って？

防災行政無線で用いる周波数が変わり、今まで使われていたアナログ波の受信機が使えなくなります。デジタル波を使った通信では、音声に加えて文字放送も可能になります。また、雑音の軽減や音質の向上により、放送内容が聞き取りやすくなります。



●新しく設置する場合の費用は？

御宿町に住所のあるご家庭や事業所等は1台まで無償でお貸しします。ただし、増設分は有償(1台2万円)となります。

●今家にある古い受信機の更新も費用がかかるの？

1回に限り無償で交換できます。

●耳が聞こえにくい人も同じ機器が貸し出されるの？

必要に応じて光や文字で受信を知らせることが出来る機械をお貸しします。

●戸別受信機の更新のタイミングは？

今年秋頃から順次行っていきます。



◀防災行政無線屋外子局
計画的に更新が進められ、今年度中にデジタル化を完了します。

防災行政無線戸別受信機 ▶
家庭等に置かれている受信機です。今年度に順次更新されます。



人 事

●選挙管理委員(選挙第1号)

屋代榮治氏(久保区) 大野元嗣氏(岩和田区)
竹内達哉氏(久保区) 井上富士子氏(高山田区)

●選挙管理委員補充員(選挙第2号)

①鈴木郁夫氏(上布施区) ②杉浦光夫氏(新町区)
③関野忠雄氏(上布施区) ④鶴岡幸弘氏(須賀区)

※数字は補充の順番を示しています。

●御宿町教育委員会委員(議案第1号)

井上恵理子氏(須賀区)

●固定資産評価委員会委員(議案第2号)

植田行貴氏(御宿台区)

契 約

●防災行政無線屋外子局デジタル化等 工事請負契約の変更(議案第3号)

工事期間を変更しました。

施工者 スイス通信システム(株)

期間 令和元年6月13日～令和2年6月30日

(変更前 ～令和2年3月19日)

指定管理者の指定

●御宿町駅前駐車場(議案第4号)

指定管理者 一般社団法人 御宿町観光協会
代表理事 吉清文夫

期間 令和2年4月1日～令和5年3月31日

●御宿台公園テニス場、御宿パークゴルフガーデン(議案第5号)

指定管理者 (株)キャメルゴルフリゾート
代表取締役 松田政博

期間 令和2年4月1日～令和5年3月31日

※「指定管理者」とは、自治体等に代わり、公の施設の管理・運営をする会社や団体のことです。

●国民健康保険特別会計財政調整基金積立額の変更(議案第10号)

平成30年度から、国民健康保険運営の広域化が行われ、町に代わり県が運営の責任主体を担うこととなったことから、財政の安定化が図られました。

町基金への積立額を定める規定を緩和し、より効率的な会計運営をするものです。

●戸籍の附票や除票等の写しを発行する際の手数料の設定(議案第11号)

住民基本台帳法の改正に伴い、戸籍の附票や除票等の交付が明文化されたことにより、それらの写しを町が発行する際の手数料を制定するものです。

今回明文化された戸籍や住民票の附表や除表等は、これまで「その他諸証明」(発行手数料300円)として取り扱っており、条例の改正による手数料の増減はありません。

●児童福祉に関する国の基準の改正によるもの(議案第12号)

子ども・子育て支援法の法改正により、認定こども園の運営等に関する国の基準が改められたことから、町条例の改正を行うものです。

おんじゅく認定こども園では、国の法改正に合わせて、令和元年10月から3歳以上の児童の保育料を無償化するとともに、町独自の施策として、給食費軽減等を合わせて行っています。



●御宿町情報通信技術を活用した行政の推進等に関する条例の制定(議案第7号)

「情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律」(行政手続きのオンライン化を促進するための法律。いわゆるデジタル手続法。)に基づき、役場へ提出する申請や届出等の手続きについて、今まで行われていた文書で行う方法に加え、インターネット等でも手続きが行えるよう、町条例を定めるものです。

※今までの紙での申請等ができなくなるものではなく、書類申請に加え、電子申請でも手続きを可能とするための条例です。

●地方自治法の改正によるもの(議案第8号、第15号)

地方自治法の改正により、町条例で引用している法律の番号が変更されたため、改正が行われました。

●町で働く非常勤職員や非常勤特別職の運用基準が厳格化されたことによるもの(議案第9号、13号、14号、16号)

地方公務員法及び地方自治法の一部改正により、特別職、非常勤職員、臨時的任用職員の任用要件が厳格化され、特別職は「専門的な知識経験等に基づき、助言、調査等を行う者」、臨時的に任用する者は、「常勤職員に欠員を生じた場合」とされました。

議案第9号では、これまで非常勤特別職であった各区役員、月の沙漠記念館長、農家組合長等が、改正後の地方公務員法において、「非常勤特別職に該当しない職」とされたことから、該当となる箇所を削除するものです。

議案第13号では、会計年度任用職員である月の沙漠記念館長の権限の見直しが行われ、これまで館長が行っていた入館料減免の許可や施設の使用許可等を町長が行うものとされました。

議案第14号では、新しい制度の下でプール運営委員を非常勤特別職と位置づけるためのものです。

議案第16号では、町水道企業会計における会計年度任用職員(毎年4月～翌3月の1年間を超えない範囲内で置かれる非常勤の職)の待遇を定めるものです。また、人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告に基づく職員の住居手当の改正等も合わせて行われました。

計画策定

●第2期御宿町次世代育成支援行動計画及び子ども・子育て支援事業計画の策定（議案第17号）

この計画は、ライフスタイルや価値観の多様化、社会情勢の移り変わりなど、子どもと家庭を取り巻く環境の変化を踏まえ、町全体で子どもと子育て家庭を支える体制を構築し、子育て環境の整備を確実に推進するために策定されました。

また、一時保育や延長保育等サービスの提供量の見込みや、保護者の負担軽減施策、御宿町の自然環境を生かした教育保育活動の展開などが記されており、令和2年度から令和6年度までの5年間、この計画に基づいて施策が行われていきます。

発議

●新型コロナウイルスへの対策を求める意見書

提出議員：市東和之

賛成議員：高橋金幹、藤井利一、貝塚嘉軼、伊藤博明、滝口一浩、堀川賢治、岡本光代

新型コロナウイルスの感染拡大により、宿泊業・飲食業における予約のキャンセルやツアーの取り消し、商店街における客数の大幅な減少など、地元商工観光業に対し深刻な影響が出ていることから、住民の健康と経済的基盤を守るため、国の関係各省や県に対策を求めるもので、全員の賛成により可決されました。

補正予算

●令和元年度御宿町国民健康保険特別会計補正予算第4号（議案第18号）

保険給付費の減額等により、歳入歳出それぞれ3,146万円が減額され、補正後の予算総額は11億285万2千円となりました。

●令和元年度御宿町後期高齢者医療特別会計補正予算第1号（議案第19号）

保険料の増額や保険基盤安定拠出金の決定等により、歳入歳出それぞれ24万8千円が減額され、補正後の予算総額は1億5,140万5千円となりました。

●令和元年度御宿町介護保険特別会計補正予算第3号（議案第20号）

介護保険料の減額等により、歳入歳出それぞれ668万5千円が減額され、補正後の予算総額は11億3,843万4千円となりました。

●令和元年度御宿町一般会計補正予算第9号（議案第21号）

豪雨により法面が崩落したメキシコ記念塔進入路の落石対策工事、台風により被害を受けた方々への補助、基金積立等を行うための予算が計上されており、歳入歳出それぞれ1,661万円が追加され、補正後の予算総額は38億622万円となりました。



▲崩落のあったメキシコ記念塔進入路
工事のため通行止めになっています。（6月10日現在）



検討事項 その後を追いかけて

一般質問とは、議会において、町長の考え方、町の事業の方針、実施状況、効果等、広く町政に関する質問をすることで、「行政のチェック」や「政策提案」といった役割を果たします。

今回の議会だよりから、一般質問の中で「今後検討する」と回答のあった事項をまとめ、みなさんにお知らせしていくこととしました。

「検討事項」とされたものを引き続き注視し、方針の決定や事業の進展があった際に、改めて議会だよりでお知らせします。

～ 令和2年第1回定例会 検討事項 ～

* 岩和田団地 跡地の活用方針を決定する会議を開くこと

町営岩和田団地は、建物の老朽化により取り壊しが決定しています。しかし、後背地への風や飛砂の問題があることから、解体は跡地活用の方針が決定してから、また、その方針を決めるための協議会を設置すると説明がありました。

岩和田団地が建っている土地の所有者は御宿岩和田漁業協同組合であり、所有者以外が活用する場合は協議が必要になります。更には、どのように活用するのか、財源をどうするのか、誰が活用するのか等を決めていく必要があります。

老朽化した建物をそのままにしておくのは危険ではないか等の意見もあり、早期の方針決定が望まれます。

* 町内の情報インフラを検討する会議を開くこと

光ファイバーを活用したテレビの視聴や防災行政情報等を送信するケーブルテレビ網の構築など、町内の情報インフラのあり方を検討するための会議を設置してほしいという町民から町長への要望がありました。

整備には財源を含め、様々な事項を考慮する必要があることから、広く意見を聴くために検討会を設置すると答弁がありました。

今回の一般質問では、この他に

- ・今後の町のごみ処理に関する方針決定 (P 8)
 - ・町税の過誤納に対する還付事務の進捗報告 (P 8)
 - ・統合を含めた教育施設のあり方 (P 9)
 - ・「全町公園課」設置に向けた準備 (P 9)
- が検討事項となっています。

* JR御宿駅エレベータ設置に関する会議を開くこと

駅へのエレベータ設置は、JRが事業主体となり行い、国や町がJRの支援をするという形をとります。国が支援をするにあたり、1日の平均乗降客数が3千人以上であること、エレベータの設置ができる駅の構造であることなど、いくつかの基準が示されています。

平成30年度のJR御宿駅の1日の平均乗降客数は1,128人で、基準の3千人を下回ります。また、駅は1つ1つ構造や埋設物等が異なり、設置しようとする駅ごとに費用を積算する必要があります。平成28年度に行われたJR御宿駅の調査では、エレベータの設置に2億3千万円、設計費等に4千万円、設置後20年分の維持管理費に6千万円を要すると試算されており、整備内容、負担割合等について、町、JRなどの関係者間で協議が整うことなども条件とされています。(一般的には、対象事業費の3分の1ずつを国、JR、町で負担するとされています。)

国の方針では、1日の平均利用客数が3千人以下でも、駅周辺の施設(病院、福祉施設、公共施設等)の状況等、特別に考慮すべき事情があり、町の支援が得られる場合は、可能な限り支援を行うとされています。

設置に向けては、国、JRとの協議と合わせ、町の現状を踏まえた上で、どの程度のニーズがあるのか、設置後の維持管理費を含めた財源をどう確保するか等、様々な事項を検討していく必要があります。

※今回記載した費用は試算であり、入札の執行や社会情勢の変化等により、実際の工事価格が変動する可能性があります。

令和2年第2回臨時会 新型コロナウイルス対策関連予算を可決

* 提案議案と審議結果 5月21日 日程第1号

議案番号	件名	結果
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて (御宿町税条例等の一部を改正する条例の制定について)	承認
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて (令和2年度御宿町一般会計補正予算第1号)	承認
議案第3号	専決処分の承認を求めることについて (令和2年度御宿町一般会計補正予算第2号)	承認
議案第4号	令和2年度御宿町一般会計補正予算(第3号)	可決

補正予算

● 令和2年度御宿町一般会計補正予算 第1号～第3号(議案第2号～4号)

国の特別給付金や町独自の新型コロナウイルス感染症対策に要する経費等が計上されたほか、中止が決定されたビーチバレー大会に関する予算の減額等がされました。補正予算第1号から第3号を合わせ、歳入歳出に7億8,227万6千円が追加され、補正後の予算総額は45億6,327万6千円となりました。

条例改正

● 税条例の改正(議案第1号)

地方税法が改正されたことにより、所有者不明土地の利用者を所有者とみなし、課税の際は、町から通知がされること、登記簿上の所有者が亡くなり、新しく所有者が登記されるまでの間、相続人等(現所有者)が町に対し住所等を申告すること等が定められました。また、ひとり親家庭に対する税制措置の変更に伴う字句の整理等がされました。

*topics 町独自の新型コロナウイルス関連施策

既に行っているもの、現在予算に計上されているものをまとめました。

● 中小企業等が資金の借入を行った際の 利子分の支給

町が通常行っている中小企業振興利子補給の利用者に対し、2年以内に限り2分の1を上限に追加支援を行う。(設備資金:最大3,000万円、運転資金:最大500万円)

また、ひと月の売上が前年度同月比で10%以上減少している場合、政府が行う無利子貸付以外の資金借入を行った際、5年を限度に利子相当分を助成。

● 町の感染症蔓延防止施策への 協力事業者に対する協力金の給付

町外からの人の流入を抑えるために、営業時間の短縮や休業、人が密にならないための工夫等、町独自の感染症予防対策の要請に協力した町内の宿泊業、飲食業、遊漁船業(釣り船)を営む方に対し、最大で20万円を給付。

● 水道料金の軽減

令和2年3月、4月分(5月検針分)の水道料金を最大10万円軽減。

● ひとり親家庭への支援

児童扶養手当を受けている世帯に対し、児童1人あたり1万円を支給。

● 家庭学習用タブレット端末の配付

小中学校臨時休校中の家庭学習を支援するため、千葉工業大学から寄贈されたタブレット端末を児童・生徒に貸出。(このタブレット端末は、本来4月から授業で活用するために準備していたもの。)

● 医療機関への支援

いすみ医療センターが行う感染症対策(ウイルス検査の実施等)に要する経費を負担。

● 消毒液、マスク等の確保

おんじゅく認定こども園、町内の小中学校、役場、公民館等に備え付ける消毒薬等を確保。また、マスクの備蓄を行う。

議会議員活動情報

(令和2年2月～令和2年5月)

町議会議員の出席した会議や行事などを紹介します。

2月

- 13日 定期監査 / 布施学校組合出納検査
- 14日 夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会定例会
- 17日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会
南房総広域水道企業団運営協議会
- 18日 千葉県町村議会議長会定例会
- 19日 例月出納検査 / 国保運営協議会
- 20日 産業建設委員会協議会(第1回)
- 21日 総務委員会協議会(第1回)
教育民生委員会協議会(第1回)
- 25日 議会運営委員会
- 27日 防犯まちづくり推進会議
- 28日 夷隅環境衛生組合議会定例会

3月

- 4日 第1回定例会(日程第1号)
議員協議会(第3回)
- 5日 第1回定例会(日程第2号)
- 12日 第1回定例会(日程第3号)
- 16日 国保国吉病院組合議会定例会
- 18日 夷隅郡市広域市町村圏事務組合出納検査
- 19日 例月出納検査
- 24日 国保国吉病院組合出納検査

4月

- 21日 議員協議会(第4回)
- 22日 例月出納検査
- 23日 国保国吉病院組合出納検査
- 28日 いすみ鉄道対策協議会出納検査
- 30日 議員協議会(第5回)

5月

- 12日 夷隅郡町村議会議長会出納検査
- 13日 議会だより編集委員会
- 18日 議会運営委員会
- 20日 例月出納検査
- 21日 第2回臨時会(日程第1号)
全員協議会 / 議員協議会(第6回)
議会だより編集委員会
- 22日 国保国吉病院組合出納検査

次回定例会 開会予定日
6月17日(水)



●表紙

御宿町では、長く続く白い砂浜の他にも、奇岩と海とが作り出す美しい風景を見ることができます。

今回表紙で掲載した場所は、昨年の県の観光ポスターで取り上げられたほか、テレビドラマの撮影等が行われました。

御宿町の公共施設 最善は何か

議員全員で施設の現状と将来を研究していきます

役場、公民館、B&G 体育館など、町内には 50 近くの公共施設があり、定期的・計画的にメンテナンスや改修をしながら運用がされています。しかし、これらの建物のうち、60%近くが築 30 年を経過しており、施設の機能と安全性を保つためには、大規模改修や建て直しが必要になっています。

協議会や 3 月定例会でも話題となりましたが、御宿町の清掃センターは、昭和 59 年に建設された後、適切な改修等により安全な運営がされていますが、老朽化が進んでいます。いすみ市、勝浦市、大多喜町、御宿町の合同で、新しいごみ処理施設の建設が検討されていましたが、原材料費の高騰等の理由により建設が中止となり、御宿町のごみ処理をどのように行っていくか考えなければなりません。また、御宿小学校は昭和 42 年に、布施小学校は昭和 48 年に校舎が建てられ、それと同時期に建てられた給食をつくる施設（共同調理場）も老朽化が進んでいます。教育施設については、今年度委員会が立ち上げられ、将来的な児童・生徒数や施設の状況等を踏まえ、「御宿町の教育施設のあり方」が検討されます。

こういった施設の他にも、旧岩和田小学校、旧御宿保育所といった用途が廃止された建物や、道路、橋、上水道等のインフラ施設など、町が管理する施設は数多くあり、新しく建て直すのか、今ある施設の寿命を延ばすのか、統合するのか、取り壊すのか、また、それをいつ行うのか、それぞれ決めていく必要があります。

町議会としても、現地調査などを行いながら、施設の状況、町の人口や財政など、御宿町の公共施設を取り巻く状況を正確に把握し、住民ニーズを踏まえながらも、無理・無駄のない施設のあり方を研究していきます。



▲共同調理場
御宿小学校に併設されており、御宿小学校、御宿中学校の児童・生徒に温かい給食を提供している。

★町ホームページ (<http://www.town.onjuku.chiba.jp/>) では、議会情報や過去に発行された議会だより、会議録等がご覧いただけます。また、議会事務局でも閲覧ができますので、ご連絡ください。

御宿町議会事務局 Tel 0470-68-2515



編集後記

皆さまお一人おひとりのご努力により、日本におけるコロナウイルス感染症の第 1 波は収束しつつありますが、第 2 波を防ぐためにも、引き続き「大切な人命を守る行動」が求められています。今回お届けする議会だよりには、新年度予算の内容・質疑と新型コロナウイルス対策に係る予算審議などを掲載しました。町の対応なども合わせて掲載しましたので、ご一読いただければ幸いです。

また、今号から一般質問で「今後検討する」と回答のあった事項をまとめ、その後どうなったかを追跡する記事を新たに掲載しました。

本委員会では、更にわかりやすく、親しみやすい議会だよりを目指していきます。ご意見、ご感想など、お気軽にお寄せください。

議会だより編集委員会

立野 暁広